

公共事業事前評価調書(平成27年度予算要望)

所管課: 港湾課

担当班: 計画調査班

事業名	栗国港港湾改修事業		事業区分	港湾事業	事業主体	沖縄県
事業箇所	栗国村字浜地先					
事業の諸元	岸壁(-4.5m)L=87m(67m+20m)、物揚場(-2.0m)L=45m 護岸L=101m、泊地A=2,400㎡ 岸壁(-4.5m)L=88m撤去					
事業の概要	<p>栗国港は、沖縄本島の西約60kmの栗国島の南部に位置する地方拠点港湾であり、那覇港(泊埠頭)との間に定期フェリーが就航しているほか、地元の小型船等が利用している。</p> <p>本事業は、外海からのうねりが港内で増幅するのを抑えるため、既存産業バースをフェリー岸壁の延長線上に移設し、産業バース撤去後の形式を消波護岸に、またフェリー船尾岸を直立消波構造に整備するものである。</p>					
事業の必要性・効果等	<p>《必要性》 本港は外海からのうねりが直接港内へ進入する港型となっており、産業バースで反射したうねりがフェリー岸壁前面及び船尾岸隅角部で増幅し静穏度が悪いため、船舶の係留綱が切断するなど、乗客の乗降や荷役の際の安全性に問題がある。このような現象を改善するため、港内でのうねりの増幅を抑える必要がある。</p> <p>《効果》 本事業により港内の静穏度が改善されることで、利用者の安全性が確保され、また安定した係留が可能になることからフェリー岸壁の稼働率や荷役効率が向上するため、フェリーの安定就航が可能となり、栗国村の定住化促進に寄与できる。</p>					
事業期間	事業採択	平成27年度	完了(予定)	平成32年度		
全体事業費	8.9	(億円)	補助・単独の別	補助	補助率	9/10
費用対効果	B/C	総便益: B	10.4	(億円)	総費用: C	8.7
	=	海上移動コストの削減効果等		総事業費 : 8.6億円 維持管理費: 0.1億円		基準年
	1.2					平成26年度
事業着手の熟度・上位計画との整合性	沖縄21世紀ビジョン基本計画において、「基本施策3- (11) 離島における定住条件の整備—ウ交通基盤の整備と交通ネットワークの充実化」に位置付けがある。					
環境への配慮	埋立を伴うため、赤土等流出防止対策等の環境対策を検討し、事業の実施にあたっては影響が少なくなるよう保全措置を行う。					
関係する地方公共団体等の意見	地元栗国村より、静穏度向上の要望がある。					
概要図(位置図)						